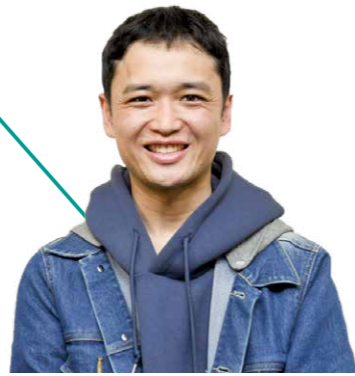


人のために行動し、人の心に残る活動を

毎日職場と家を往復するだけの生活から抜け出したかったこと、伊賀の魅力伝えたいと思っていたときに「広報いが」で募集記事を見て参加しました。「人のために火を点せば」という思いで、若者会議ではすべての個別プロジェクトに参加し、市政参画事業にもできる限り参加しています。

一人ひとりの心に残り、一つの心の歴史を築いてもらえるよう、まずは自分がどこまでも学ぶ気持ちを持ち、笑顔で行動することが目標です。

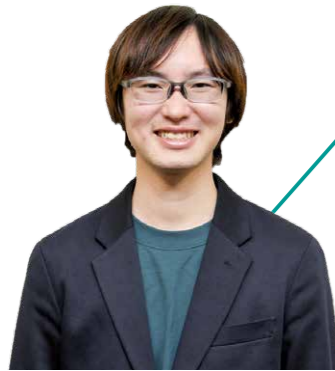


宮崎 誠也さん (33)

若者会議とメンバーを「支える」ために

親戚が伊賀市にいたので、小さい頃よく遊びに来ていたこと、市内のインターシップに参加して伊賀市の魅力に触れたことが参加のきっかけです。運営委員会として事務局と一緒に若者会議を運営したり、社協さんとの連携チームや伊賀市地域福祉計画推進委員として市の会議などに参加しています。

「支える」というキーワードを軸に、メンバーに続けてもらえるように立ち回って支えるというスタンスで活動しています。今、一緒に活動しているメンバーやこれから入ってくる第4期の新メンバーに、「入ってよかった」と言ってもらえるように若者会議を作っていきたいです。



北森 輝さん (26)

大好きな伊賀を「選んでもらえる」場所に

幼い頃から地元伊賀が好きで、「地元のために何かしたい！でも学生の自分に何ができるのだろうか？」と考えていた中で、若者会議の存在を知りました。「よく分からないけど何かにチャレンジできるなら、18歳になったら入ってみよう」そんな軽い気持ちできっかけでした。

「伊賀の魅力を上げて、若い人たちに伝えたい！」という思いで、広報宣伝部やいがまるエール、市政参画事業に参加し、若い人に「選んでもらえる」伊賀市に変えていきたいと思っています。4月から他県に引っ越すことになりましたが、地元に戻ったときに目に見えて魅力ある伊賀市になっているよう、これからも活動を続けていきたいと思っています。



桃尾 竜汰さん (20)



▲1月に行われた伊賀地区駅伝競走大会に「伊賀市若者会議」として参加。仲間同士の絆を深めました。

市では、伊賀市在住、在勤、在学、市にゆかりのある人が集い、伊賀市を盛り上げる活動の場として伊賀市若者会議を運営しています。

伊賀市若者会議には、伊賀市を盛り上げる仲間を作りたい人、市の事業に関わってみたい人、自分の好きなことを通じて伊賀市の魅力を高めたい人など、たくさん個性が集まっています。

伊賀市若者会議は地元、伊賀に対するあなたの想いを実現させる場となるよう一緒に考え、その活動を支援します。

令和6年4月から第4期若者会議の活動がスタートします。市では、共に活動するメンバーを募集しています。皆さん、一緒に伊賀市を盛り上げましょう！



伊賀市若者会議事務局 (地域創生課) 上田 遼太主任

特集 伊賀市

若者会議

「伊賀市若者会議」とは

「伊賀をもっと好きになまちなしたい」という思いと実行力を持った若者「IGABITO」を発掘・育成し、つながることで、伊賀市をもっと元気なまちに変えていくことを目的に活動しています。

平成30年度から始まった若者会議は現在3期目で、メンバーは35人。

今回の特集では、より良い伊賀をつくるために活動しているメンバーにインタビューしました。

各SNSで
活動内容を発信中！



市ホームページ



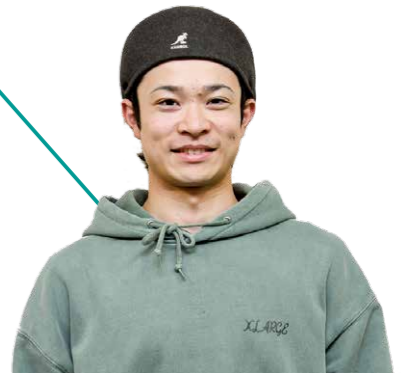
Instagram



フェイスブック

【問い合わせ】 地域創生課
TEL 22・9623 FAX 22・9672
✉ chisou@city.iga.lg.jp

「伊賀ってなんもないやん」という人にモノ申したい！



福岡 展也さん (26)

若者会議に参加したきっかけは、就職で伊賀市にUターンしたことです。

「自分たちが住む地域をより良くしたい！」という思いで、音楽で伊賀市を盛り上げるべく活動をしている個別プロジェクトの「伊賀音楽の集い」や、「広報いが」特集記事制作などの市政参画事業に取り組んでいます。

これからの目標は、「伊賀ってなんもないやん」と言う学生に伊賀の良いところをどんどん伝えていくことです。



▲「伊賀音楽の集い」がサポートする音楽イベント「伊賀音脈」に出演する福岡さん

できること・やりたいことを形にしていきたい

大好きな伊賀に関われるようなことに参加したいと思ってたときに、Instagramで若者会議を知ったことがきっかけです。参加したばかりでまだ具体的なプロジェクトに携われていませんが、若者会議での活動がいろんな人に伊賀を知ってもらえるきっかけになればいいなと思っています。市の事業に関われる機会もあるようなので、伊賀をさらに良くできるような活動したいです。

伊賀の魅力をさまざまな形で発信し、私自身もまだ知らない伊賀のいいところを見つけたら、伊賀のことをもっと知りたいと考えています。活動の中で自分が伊賀のためにできること・やりたいことを見つけて形にしていきたいです。



向山 日菜さん (20)

市内県立高校との連携活動報告

市ではIGABITO 育成事業の一環として、市内県立高校と連携した取り組みを行っています。令和5年度の各校での取り組みを報告します。



▲インターンシップ (消防署)



▲フィールドワーク (豊國工業株)



▲保育園児との交流



▲フィールドワーク (太田酒造)

あけぼの学園高等学校
1年次生は、地域の事業所や伝統産業施設などを訪問し、伊賀で誇りをもって仕事に取り組んでいる人たちの話を聞き、大きな学びがありました。
2年次生は、市内外の事業所でインターンシップを行い、主体的な職業選択能力を身につけること、「働くこと」の尊さや喜び、厳しさを実感し、勤労観、職業観を身につけることができました。
系列ごとの主な取り組みとして、健康福祉系列では生徒自らが考えた運動遊びで地域の保育園児らと交流を行いました。製菓調理系列では、地域の食材を使ったスイーツ作りを地元小学生と行いました。これからも総合学科の特色をいかしながら地域と連携したキャリア教育を推進していきます。



▲図書館でのカフェ



▲ようこそ先輩



▲白鳳フェスで開いた農産物直売所



▲ようこそ先輩

伊賀白鳳高等学校
令和5年12月に、伊賀白鳳高校で「白鳳フェス」を開催しました。日ごろの学習成果を地域の皆さんに紹介することも、児童にも各科の取り組み・体験を楽しんでいただくことができました。また、図書館とフードシステムのコラボ企画として、図書館でカフェを開き、ゆったりとしたひとときを過ごしていただきました。
1月には本校卒業生5人を講師として、伊賀白鳳高校版「ようこそ先輩」を実施しました。県内外で活躍する卒業生から、実際の仕事内容や、高校生の間身に付けておくべき力をお聞きしました。卒業後、社会で活躍するために大事なことに気づく貴重な機会となりました。



▲フィールドワーク



▲ポスターセッション

上野高等学校
1年生はフィールドワークなどで調査・分析した内容をまとめ、発表するポスターセッションを行いました。グラフや図などを載せたポスターや、メモを見ずに発表するグループが増えて、一段とパワーアップしました。
2年生は地域課題の解決策を考えました。中には自分たちから連絡を取り、フィールドワークに向かうグループもありました。中間発表を複数回行い、2月の最終報告会で発表しました。
3年生は自己実現に向けての進路プレゼンテーションを行いました。また、A1が大きな存在となる社会について「テーマ設定→仮説→調査→考察」の4段階で検証し発表しました。これまでの学びをいかし、自分たちが活躍する社会について深く考えることができました。

伊賀市 若者会議 新規メンバー募集中!

4月から第4期伊賀市若者会議の活動がスタートします。「伊賀をもっと好きなまちにしたい」という思いを持つ若者の皆さん、ぜひ一緒に活動しませんか。

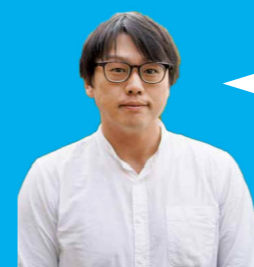
【応募要件】

市内在住、在勤、在学者や出身者など、伊賀市にゆかりのある18歳以上35歳以下の人（高校生を除く。）

参加申込フォーム▶



第3期卒業メンバーからのメッセージ



高橋 健作さん

音楽、子育て、SNS。あなたの「好き」で、このまちを一緒に盛り上げませんか？



山本 愛子さん

「伊賀が好き」「もっと楽しく暮らしたい」という思いがあるメンバーがいっぱいです。「自分に何かできることはないかな？」から一緒に始めてみませんか？



花垣 亮志さん

伊賀市で何かを始めたい！その実現の場が若者会議です。ぜひ、その一歩を踏み出してください！

◆個別プロジェクト活動 第3期若者会議の主な活動

- 若者ファーム (農業を通じた地域交流)
- #いがまるエール (市内事業者や高校との連携・情報発信)
- Cono☆project (子育て世帯への情報発信・企画)
- 伊賀音楽の集い (音楽で伊賀を元気にする活動)
- 広報宣伝部 (若者会議の宣伝活動)
- 来々々あくる (個別プロジェクト間の連携を強める活動)



▲「伊賀音楽の集い」のメンバーがサポートする音楽イベントの様子

◆令和5年度市政参画事業

- 伊賀市制施行20周年記念事業
- 「広報いが」特集記事制作
- SNSを活用した住民自治協議会活動の情報発信
- 伊賀市社会福祉協議会との連携・協働による事業の推進
- 伊賀市地域福祉計画推進委員会委員
- 木の良さを身近に感じられる、建築物への木材利用と普及啓発事業提案
- 「カッコイイ農業」を考える
- 都市マスタープランに関する情報発信 (SNS) の連携
- うえのまち風景づくり協議会での啓発事業企画・実施
- 芭蕉翁生誕380年記念事業実行委員会委員
- 伊賀市企業誘致WEBセミナーへの参画



▲うえのまち風景づくり協議会との連携



▲社会福祉協議会との連携